



下京のひびき

市民しんぶん下京区版

11・15

推計人口	男	女
80,086人	37,085人	43,001人
世帯数	44,637世帯	
(平成24年10月1日現在)		

梅小路公園 朱雀の庭ライトアップ



下京の秋を感じて

淳風学区の写真家の谷口稔さんから、美しい紅葉に彩られた日本庭園「朱雀の庭」夜間照明の写真を提供していただきました。

普段は見ることのできない姿を、下京区にお住まいの方々、下京区を訪れる皆様に鑑賞いただいて、庭園の持つ心地良さや紅葉の華やぎ、四季の移ろいを感じていただきたいと思います。

梅小路公園 朱雀の庭ライトアップ

11月23日(金)～11月25日(日)

※各日午後5時から午後8時30分まで
(各日最終入場は午後8時まで)

料金 200円(小学生以上)

☎(公財)京都市都市緑化協会梅小路公園
(☎ 352-2500)



下京区西部エリアには、魅力ある資源や活力あふれるまちづくりへのあらゆる可能性が詰まっています。それらを最大限に生かしながら、つなげ、広げて、一層賑わいのある元気な下京のまち、京都のまちを共に作り上げてまいりましょう。

京都市長 門川 大作

「下京区西部エリア」

～梅小路公園を中心に魅力・楽しさ拡大中～

梅小路公園を中心に、おおむね南北は JR 京都線から五条通、東西は烏丸通から西大路通までの範囲を「下京区西部エリア」と呼びます。

東西、南北ともに、30分程度で歩けるこのコンパクトなエリアの中に、梅小路公園や中央卸売市場第一市場等の公共施設のほか、商店街、社寺、大学、文化観光施設など数多くの多彩な地域資源が集積しています。

そこに、今年3月には「京都水族館」、8月には「中央卸売市場すし市場」が開業し、新たな魅力が加わりました。

さらに今後、12月に「京の食文化ミュージアム・あじわい館」(平成25年4月開業予定)がプレオープンし、「鉄道博物館」(平成27年度)の開館も予定されるなど、まさに、下京のそして京都の新しい魅力発信地として、大きな注目を浴びています。

下京区役所では、今後、ますます魅力が高まる同エリアの一層の賑わい創出と活性化に向け、地域住民の皆様や関連施設関係者、事業者の皆様とともに取り組んでまいります。

☎ 地域力推進室 (☎ 371-7164)



京都水族館



梅小路公園



共催 地域力推進室まちづくり推進担当 ☎(371-7170)

主催 下京区ふれあい事業実行委員会なまづくり部会・京都市(下京区役所・産業観光局中央卸売市場第一市場)

共催 下京地域女性連合会

受付期間 ①11月15日(木)～12月10日(月)
②11月15日(木)～平成25年1月12日(土)

対象 下京区内在住、またはいずれかが区内に通学、通勤されている小・中学生と保護者のペア

定員 各回とも16組(応募者多数の場合抽選)

参加費 1回1,000円

申込み 電話、FAX及びメールで「京都いつでもコール」へ(番号は右下)。FAXの場合は、「参加希望テーマ」、住所、氏名(親子2名)、電話番号を明記して申し込んでください。

場所 京の食文化ミュージアム・あじわい館(中央卸売市場第一市場内京都青果センター3階)

日時 ①12月22日(土) 午前10時～午後1時
②平成25年1月26日(土) 午前10時～午後1時

「親子で楽しく『おせち』を作ってみませんか!」
「親子で京の食材を使って『恵方巻』を作ってみませんか!」

12月16日にプレオープンする「京の食文化ミュージアム・あじわい館」において、親子で季節料理のつくり方を学ぶ料理教室を2回にわたって開催します。皆様の参加をお待ちしております。

親子ふれあいクッキング!

絆・魅力・伝統を未来につなぐまち 下京
下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール
午前8時～午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。
☎ 661-3755 FAX 661-5855
電子メール <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
<http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>